東松山市民児協だより　No.27
回　覧

お元気ですか？民生委員・児童委員です。

東松山市民生委員児童委員協議会連合会　令和8年11月1日発行

民生委員・児童委員が新たに委嘱されました！

令和８年７月１日付けで、民生委員・児童委員２名が新たに委嘱され、森田光一市長(当時)から委嘱状の伝達を受けました。他の民生委員・児童委員と力を合わせ、地域の皆様の良き相談役となれるようがんばってまいります。市民の皆様のお力添えを何卒よろしくお願いいたします。

氏名	担当地区	所属民児協
江原　敏光	青鳥上組	唐子地区
奥泉　響子	五領町1番地～7番地、10番地～11番地、9番地（ただし、9番地30のパークタウン五領を除く）	松山第二地区

まちの笑顔、一緒に支えませんか？

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手として活動しており、地域福祉推進の重要な役割を担っています。しかし、社会の流れとともに雇用形態の変化や高齢化などにより、以下の地域の一部では民生委員が不足しています。お住まいの地区で民生委員・児童委員の活動に興味がある方、周りで興味がある方がいらっしゃいましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。



＜募集地区＞

本町・材木町	１名	神明町・箭弓町・五領町付近の主任児童委員	１名
松葉町	２名	毛塚・宮鼻	１名
高坂・元宿１丁目	１名	あずま町	２名
白山台・松風台	２名	※詳細はお問合せください。	

活躍が表彰されました！

このたび、これまでの活動や功績が評価され、埼玉県民生委員・児童委員協議会及び全国民生委員児童委員連合会から表彰を受けました。これを励みに、これからも地域の皆さまに寄り添い、住みよい地域づくりに貢献してまいります。

・第５２回埼玉県民生委員・児童委員協議会会長表彰【優良民生委員・児童委員協議会表彰】
松山第三地区民生委員・児童委員協議会
・令和８年度全国民生委員児童委員連合会表彰【民生委員・児童委員功労者表彰】
杉山　武志　さん(松山第二地区民生委員・児童委員協議会　会長)

東松山市民児協だより　お元気ですか？民生委員・児童委員です №27
発行者　東松山市民生委員児童委員協議会連合会
問合せ　事務局（東松山市社会福祉課）　電話 21-1408（直通）
◆市ホームページでバックナンバーを御覧になれます。
http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp

会長からのメッセージ

「来る人　待つ人　自分自身へ」

生きる歓びをさがして



金杉　明 さん
(かなすぎ　あきら)
東松山市民生委員児童委員協議会連合会　会長
松山第三地区民生委員・児童委員協議会　会長

７月３０日、３１日の２日間、関東ブロック民生委員・児童委員活動協議会が千葉県で開催されました。

オープニングの記念講演は、医師の酒向正春氏による「ミスター長嶋茂雄氏から学んだ健康寿命延伸の道筋　筋肉革命９５」。長嶋茂雄氏が、病気を抱えながらも懸命に生きてきた姿を講演の中で話していただきました。その講演の中で、高齢者にとって健康長寿を進めるうえで、「筋肉強化と心の居場所」がとても重要だと話されました。

私達、民生委員・児童委員が取り組む活動の一つに「サロン」があります。地域の中で仲間達と準備を整え、この場所に「来る人」を待ちます。いつも考える事は「楽しんでもらいたい」だけです。「笑い声、話し声、そして体力強化」などを自分自身で体験して、歓びを感じる「居場所」として活動に取り組んでいます。

私は、講演での話を聞いていた中で印象的な言葉が有りました。「常にフラットの視線でいると、感性が高まり幸福が見えて来る」そんな言葉に魅了されました。年齢や立場にとらわれず、互いに同じ目線で笑い、語り合うことから、小さな幸せが見えてくるのではないでしょうか。サロンは、そんな気づきと笑顔が生まれる地域の居場所です。ぜひ気軽に足を運び、仲間とふれあいながら、生きる歓びを見つけてみませんか。

松坂新市長への表敬訪問

熊本地震災害に対する義援金

この度、東松山市民生委員児童委員協議会連合会は、新市長着任による表敬訪問のため、東松山市を訪れました。

当日は、各地区民児協の会長８名が参加し、各地区会長から地区ごとの実情や課題をお伝えしました。市長は親身に耳を傾けてくださるとともに、激励のお言葉をいただきました。有意義な意見交換の場となりました。





また、東松山市民生委員児童委員協議会連合会親睦会から、地震により被災された熊本県の皆様に少しでもお役立ていただきたいとの思いから、義援金１０万円を寄付しました。義援金は松坂市長へ贈呈した後、日本赤十字社を通じて被災地へ届けていただきます。

被災された皆様が一日でも早く安心して生活を送れるようになること、そして被災地の一日も早い復興を、心よりお祈り申し上げます。

4地区民児協のサロンのご紹介

松山第三地区民児協

まつばきらめきサロン

まつばきらめきサロンは、松山第三民児協の松葉町を担当する民生委員・児童委員と委員経験者により、まつばきらめきサロン推進委員会を組織して交流する場所です。松葉町町内会の八幡会館を会場に、毎月第３水曜日午後１時３０分から約３０人の参加者と一緒に元気に開催しています。

サロンでは、前半に指導者を迎え介護予防や健康増進を目的としたハッピー体操で体を動かし、後半は推進委員会が計画したゲームやレクリエーション、楽器演奏や踊りの団体を招いて開く鑑賞会、季節の行事体験など様々なプログラムで有意義な2時間を楽しんでいます。

このサロンは約２０年前の平成１７年９月に第一回を開催した歴史ある活動です。町内会、老人会、婦人会と民生委員・児童委員を中心に始まり、その後活動を担う団体を引き継ぎながら、地域の皆さんに支えられて現在まで続いています。これからも、笑顔と交流の広がる温かな居場所づくりを目指し、地域の絆を大切にしながら活動を続けていきます。









松山第一地区民児協

福寿草クラブ

新宿町地区では、お年寄りの孤立を防ぎ、仲間を作って生き生きと生活できるようにと、６０～９０歳代の方が参加する「福寿草クラブ（ふれあいサロン新宿）」があります。

民生児童委員は福寿草クラブの会員として、毎月第１・第３月曜日に、町内の自治会館で地域の皆様と共に活動しています。毎回３０人前後でハッピー体操を行い、脳トレやゲームでは、皆こどものように夢中になります。活動は、カラオケ発表会、ボッチャ、ゴルフと多種多様です。季節の行事を大切にし、端午の集いや立秋の集いと称して、特別にお弁当やゲーム等の景品を用意するなどし、参加者の楽しみの一つとなっています。年１回の日帰り研修旅行では、見聞を広め親睦もさらに深まります。

また、春と秋には、新明幼稚園を訪問し、園児達と一緒に昔の遊び（あやとり、コマ、羽根つき等）をします。可愛いこどもたちとの触れ合いは、気持ちを明るく元気にしてくれます。

住み慣れた地域で心身ともに健康で過ごせるようにと工夫を凝らした福寿草クラブを、私達民生委員も一緒に楽しんでいます。行事ごとのお手伝いをすることで、これからも一緒に楽しみながら地域のお年寄りの様子を見守っていきたいと思います。





高坂丘陵地区民児協

ほっとひまわり

「ほっとひまわり」は、高坂丘陵地区の松風台集会所で、平成１４年から続く息の長いサロンです。当時の民生委員児童委員がサロンを立ち上げ、毎月第３水曜日の午前１０～１２時に開催しています。参加費は２００円。毎回お茶やお菓子等が用意され参加者に喜ばれています。

活動内容として、前半はハッピー体操で楽しく体を動かし、ボイストレーニングで口や喉を鍛えています。後半は、月毎に変わり、①健康に関する講座②琴やオカリナ、歌、コント、紙芝居などの鑑賞③絵手紙や貼り絵などの制作と、様々なプログラムを実施しています。

現在は、参加者２０名を超え、笑い声やおしゃべりが満開の賑やかなサロンです。参加者同士も顔見知りになり、情報交換の場にもなっています。民生委員児童委員にとっても、地域の皆さんと時間や出来事を共有できる素敵なサロンです。

大岡地区民児協

えんがわ童謡コーラス／大岡地区夏祭り

「えんがわ童謡コーラス」では、健康で楽しく過ごすことを目的に、歌を通して交流しています。高齢化が進み、一人暮らしの方も増える中、歌うことは楽しみになるだけでなく、昔の記憶を思い出したり、参加者同士の会話が生まれる大切な時間です。無理なく体を動かしながら童謡や懐かしい歌を歌い、楽しい時間を共有しています。参加者からいただく「また来月が楽しみ」「ありがとう」の言葉も、私たちの励みになっています。

また、８月には大岡地区の夏祭りがあります。世代を超えて参加できる地域の夏祭りに民生委員として出店しています。顔を合わせて会話を重ねることが、地域のつながりを深め、安心して暮らせる地域づくりに繋がっています。

これからも仲間とのつながりを大切にし、歌や夏祭りを通して笑顔と健康につながる場を作り、地域の皆さんが安心して集える活動を続けていきたいと思います。笑顔あふれる場をこれからも大切にします。



